

OBC+DCDC：豊田自動織機 SUBARU SOLTERRA搭載 ティアダウンレポート



SUBARU SOLTERRA

引用：<https://www.subaru.jp/solterra/>



ESU (OBC+DCDC) 外観

レポート概要

株式会社豊田自動織機は、電気自動車(以下、BEV)向けに、充電・給電などを担う車載電源ユニットElectricity Supply Unit (ESU)を開発しました。電力事情の異なるさまざまな国・地域における複数の送電方式に新たに対応すると同時に高出力化を実現しています。高出力化や電源対応に加え、小型・低背化により搭載性能を向上しており、今回開発したESUは、株式会社スバル(以下、スバル)が2025年11月27日に販売(受注)を開始した新型ソルテラにも採用されています(共同開発である新型bZ4Xにも採用されています)。

本レポートは日本国内販売のスバル ソルテラに搭載されているESU(OBC+DCDC)ユニットのティアダウンレポートです。基板回路解析レポートにご興味ある方も是非ご連絡ください。

製品特徴

本ユニットは充電器とDC-DCコンバータ、急速充電用に高電圧・高電流に対応したDCリレー、電力を分配するPower Distribution Unit(PDU)が一体化したユニットです。北米で最も普及している充電規格「NACS」にも対応しつつ、構造を最適化することにより、従来に比べ26%の小型化も実現しています。

本ユニットにはInfineon製SiC MOSFETが採用されております。

解析内容、レポート価格

ティアダウンレポート (分解工程+主要部品)

- ・製品分解、製品内部接続
- ・搭載主要部品調査

※前世代、bZ4X(2022年) ESUとの比較を含む

レポート価格：¥800,000 (税抜) 3/23リリース予定

※本ユニットの基板回路解析レポートは企画検討中です。

ご興味ある方は弊社営業までお問い合わせください。